

令和3年4月25日

令和2年度政務活動のあらまし

自民・無所属・子ども未来
幹事長 大沢 真一

品川区議会自民・無所属・子ども未来会派は現役医師、看護師を含む議員6名で組織し、令和2年度も積極的な政務活動を展開して参りました。

本年度の政務活動は、地道な地域活動を通じて区民の皆さまからの声をお聴きし、その結果「コロナ対策」「教育」「医療」「福祉」「災害対策」「行財政改革」等、幅広いご意見をいただきました。

令和2年9月4日「令和3年へ向けた会派政策要望」を、令和3年1月15日にコロナ対策に特化した「新型コロナウイルス対策に対する緊急要望」をそれぞれ濱野 健 区長へ提出致しました。特に「新型コロナウイルス対策に対する緊急要望」は全世界で蔓延するコロナパンデミックに対し現役医師の観点から効果的な施策を対案し品川区でのコロナ対策に有益な提言となりました。

また、全区的な課題でもある「羽田新飛行ルート」の課題解決を進めていくために、令和3年度より会派として国土交通省と定期的な検討会を開催しております。

会派として、これらの活動を広く区民の皆さまにPRするべく、政策提言や新型コロナウイルス感染症対策一覧、心の窓口相談一覧等を計3回に渡り「品川区議会自民・無所属・子ども未来広報誌」として発行し区内全戸配付に努めて参りました。

今後も地域密着を目指し、区民の皆さまから賜りましたご意見ご要望を行政へお届けし、より一層の区民福祉の向上に取り組んで参ります。

以上「政務活動のあらまし」の報告とさせていただきます。